



平成 25 年 8 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 25 年 7 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 25 年 7 月度月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
F P D分野	56	54.9%	14.5%	26.0%
半導体分野	45	44.5%	▲2.2%	25.5%
その他	0	0.5%	▲15.0%	▲97.9%
合計	102	100.0%	6.2%	▲3.7%

2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H24.8月	9月	10月	11月	12月	H25.1月
F P D分野	87	162	249	207	183	144
半導体分野	25	25	31	32	32	33
その他	14	12	13	13	12	18
合計	126	200	294	253	227	196

区分	2月	3月	4月	5月	6月	7月
F P D分野	132	139	91	51	49	56
半導体分野	37	36	46	47	46	45
その他	16	1	0	2	0	0
合計	186	177	138	101	96	102

3. 月次受注残高の概況

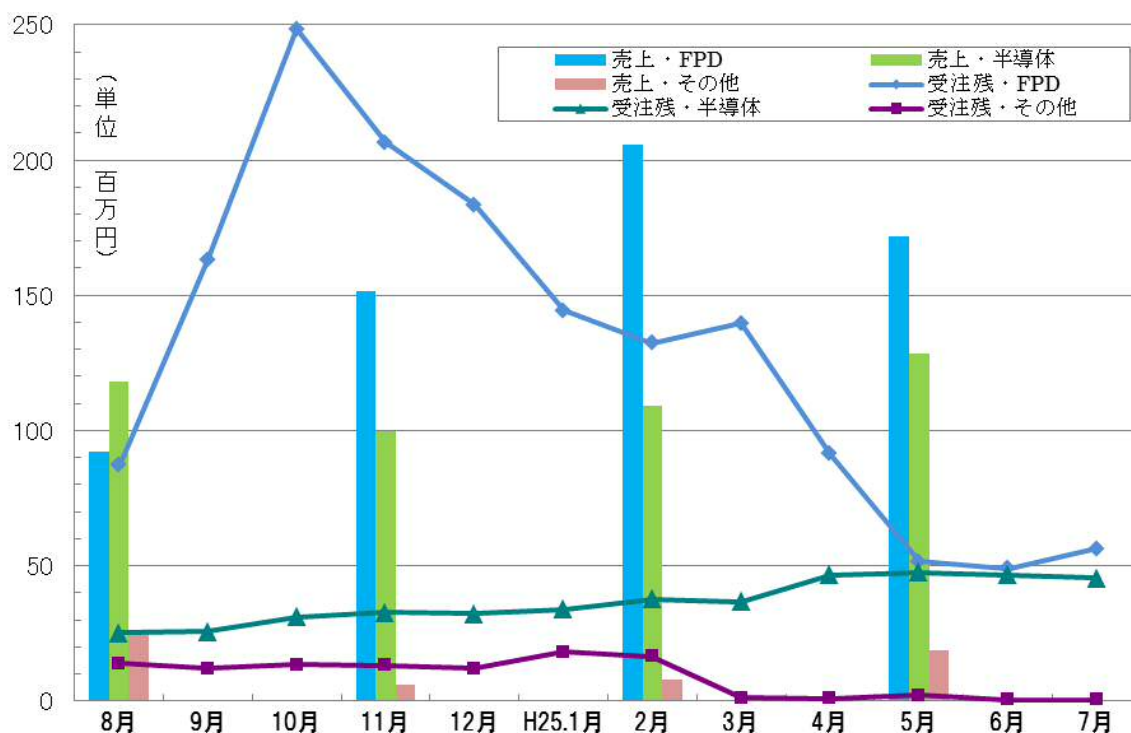
平成 25 年 7 月末の受注残高は、FPD 分野においては、受注が若干持ち直し、対前月増減率で 14.5% 増、対前年同月増減率では 26.0% 増の 56 百万円となりました。半導体分野においては、受注・出荷検収ともに好調を維持し、対前月増減率で 2.2% 減、対前年同月増減率では 25.5% 増の 45 百万円となりました。一方、太陽電池分野を含むその他分野においては大きな動きはありませんでした。これらの結果、平成 25 年 7 月末の受注残高は、対前月増減率 6.2% 増、対前年同月増減率 3.7% 減の 102 百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、FPD 分野では、一時的に受注が停滞しておりますが、来年に向けて中国向けなどの設備投資計画が出始めている状況です。そのような背景により、今年の秋口までは少数の散発的な受注を見込み、年末にかけて大型液晶パネル向けの装置受注を見込んでおります。半導体分野では、受注から出荷までのリードタイムが短いことにより受注残高としては緩やかな改善にとどまっておりますが、同分野への戦略的取組みが実を結び、市場環境の改善と相まって、受注高及び売上高は増加する見込みです。また、その他分野では、一時的に余力が出る自社大型設備の活用に向けて積極的な営業活動を続けております。

全般的には、市場環境に改善傾向がみえております。そのようななかでも、協力企業との取引拡大など生産流動化を進め、市場環境の変動に影響されにくい構造改革に取り組んでおります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短いか当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。